



# 風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.3

令和2年5月7日発行



休校前の4月24日、全校での鬼ごっこ

## 笑顔が帰ってきた。5月7日、学校再開

4月25日から糸魚川市の小中学校で行われていた2度目の「新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業」が終わり、5月7日から再開しました。依然として社会全体がコロナウイルスと闘っている状況、入念な感染防止対策には変わりませんが、子供たちが登校できるようになったことはうれしいことです。

休業期間中、不自由な生活に耐えていた子供たちが学校生活を満足できるよう、心の状態に細心の注意を払い、教育活動を工夫していきます。これまで経験したことがない異常な状況に不安を感じることもあると思います。このような時こそ、学校と家庭・地域が持つ力を発揮して子供たちを支援し、上の写真のような笑顔があふれる木浦小学校にしていましょ。お気付きの点、心配なこと、御意見等がありましたら、遠慮なく学校にお寄せください。



## 5月7日、子供がいる日常の学校が、今はうれしい。



1・2年複式の算数。きちんと机に向かって  
いるかと思ったら・・・↓



3・4年理科。発芽して双葉になったホウセン  
力を観察した後、遮光板で太陽を見ました。



次の時間は、家庭科室でいつもの調理。今日は、  
八重桜の花で桜ジャムを作りました。



5・6年複式の国語。6年生は国語辞典で意味  
調べをしていました。



やはり、子供は遊んでいる姿が一番。



分散、前向きですが、給食も始まりました。

前回の発行以来、臨時休業で子供がいなかったのが、写真だけの「風の子 No.3」になってしまいました。コロナ禍で異常な社会にあって、学校に子供がいる「普通なこと」が、今はとてもうれしく、保護者・地域の皆様と再開の喜びを分かち合いたいと思います。いつでも子供たちの笑顔を見においでください（少人数で、マスクもお忘れなく）。